

北米向け貨物便40便減の分析も

■米国の対中デミニミス適用除外

米国は5月2日東部午前0時1分から中国（香港含む）を越境eコマース（EC）で一般的に利用されている、関税などが免税されるデミニミスの適用除外とした。航空貨物業界向けコンサルティングなどを手掛ける蘭Rotateは6日、適用除外以降、アジアから北米向けフレイターの供給量は40%減少し、1日当たり約4000トン・約40便分が減少しているとの分析をリンクトインに投稿した。大半は中国、香港発の越境EC向けフレイターと見られる。アジア全体から北米向けマーケットに加え、従来の北米向けを他地域に振り分けているともされており、それら路線への影響も焦点になりそうだ。

中国発越境ECでは2023年秋以降、欧米向けで大量の航空輸送が始まり、世界の航空貨物市場は一変。北米向けでは、日本など周辺国・地域発のスペースも使われるようになり、アジア全体の運賃高騰につながった。Rotateの分析によると、24年の米国の輸入航空貨物量では、中国発が230万トンと最大。そのうち低価格・ECが120万トンを占める。欧洲連合(EU)27カ国発の140万トンに相当し、日本発の30万トンと比べて4倍。

こうした大規模な物量が今回の適用除外で大幅に減少する可能性があり、Rotate以外にも各種調査が出て いる。例えば、EC、グローバルロジスティクス、航空貨物のコンサルタント、米 Cirrus Global Advisorsは5日、適用除外から3日でアジアから米国

向けフレイターの運航便数は1日平均19便減少し、1日約2000トン減少したとリンクトインに投稿した。また、大型フレイターのアジアと米国間の給油地でもあるアンカレジ発の米国内向けフレイター運航便数（インテグレーター、アマゾン、軍関係除く）は4月25日が48便（そのうちシカゴ向け22便）、26日が55便（同26便）に対し、5月2日は31便（同13便）、4日は35便（同15便）に減少したとまとめている。本紙が香港国際空港（AAHK）の発表を基にまとめた、香港発アンカレジ向けフレイターの運航状況は表を参照。直近では5日に7便が欠航したが、7、8日の欠航便数はゼロ。すでに大幅な出荷量減を踏まえた運航便数に落ち着いてきた可能性もある。

台湾の大手フォワーダー、Dimercoは4月30日のブログで、ECの取扱量が半減したと投稿している。中国から米国へのチャーター便は4月20日頃から多くの便が欠航または経路変更となり、輸送能力の多くはメキシコのヌエボ・ラレドなど、中米で特にメキシコ発の需要が増加している地点にシフトしたという。中国から米国向け供給量はもともと不足していたが、さらにひっ迫するとの見方も示した。一方、東南アジアと台湾から米国向けの需要は、比較的安定しているとして、4月9日米東部時間午前0時1分に約60カ国・地域に対して発動した相互関税の賦課が、90日間停止（7月9日米東部午前0時1分から発動）となったことが考えられるとした。

香港発アンガレジ向けノイライター（AAHK発表を基に本紙作成、日本時間7日午前10時時点）
2025年5月1日

2025年5月4日								
便名	目的地	運航実績	便名	目的地	運航実績	便名	目的地	運航実績
5Y 8052	マイアミ	○	CX 072	マイアミ、ヒューストン	○	5Y 8373	マイアミ	×
CX 3296	ニューヨーク・JFK	○	PO 627	マイアミ	○	CV 5797	ニューヨーク・JFK	○
CX 096	メキシコシティ (フェリペ・アンヘルス)	○	5Y 8523	シカゴ	○	5Y 654	シカゴ、マイアミ	○
5Y 063	ルイビル	○	FX 018	メンフィス	○	CX 2088	シカゴ	○
K4 223	アンカラジ	○	K4 629	ロサンゼルス、シンシナティ	○	5Y 347	シカゴ	×
K4 617	ニューヨーク・JFK、 シンシナティ	○	5Y 4182	マイアミ	○	CX 3290	ダラス、アトランタ	○
			CV 5327	シカゴ	○		運航便数	17便

2025年5月5日

2023年3月5日								
便名	目的地	運航実績	便名	目的地	運航実績	便名	目的地	運航実績
5Y 654	シカゴ、マイアミ	○	5Y 8012	ダラス	○	C8 5901	シカゴ	○
5Y 8532	シカゴ	×	5Y 8740	マイアミ	○	C8 4361	シカゴ	×
CX 096	メキシコシティ (フェリペアンヘルス)	○	CX 2098	シカゴ	○	5Y 8692	マイアミ	×
5Y 8765	シカゴ	×	5Y 8836	ニューヨーク・JFK	×	5X 1935	シカゴ	○
CX 3286	ニューヨーク・JFK	○	5Y 8230	マイアミ	○	5X 063	レイビル	×
K4 507	アンカレジ	○	CV 5161	グアダラハラ	○	5X 1939	オンタリオ	○
5Y 8902	ロサンゼルス	×	CX 2084	ロサンゼルス、ポートランド	○	運航便数		14便
			5X 061	ルイビル	○	欠航便数		7便

目的地

目的地

CX 096	メキシコシティ (フェリペ・アンヘルス)	○	5Y 8052	マイアミ	○	CV 5163	メキシコシティ (フェリペ・アンヘルス)	○
K4 223	アンカレジ	○	CX 3294	ニューヨーク・JFK	○	5X 063	レイビル	○
K4 615	シンシナティ	○	5X 067	レイビル	○	CX 090	トロント、シカゴ	○
PO 627	マイアミ	○	CX 2086	マイアミ	○	5Y 8530	シカゴ	○
			5Y 8644	シカゴ	○		運航便数	13便

目的地